

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(令和7年度第3回)

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位:千円)	成果目標
1	令和6年度第2回 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業、森町定額減税不足額給付事業 (低所得世帯支援および一体支援分)	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R6,R7の累計給付金額 ・令和6年度住民税均等割非課税世帯 2,606世帯×30千円 ・子ども加算 170人×20千円 ・定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者 2,463人 (55,250千円)のうちR7計画分 ・事務費 8,904千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等)・役務費(郵送料等)・業務委託料・人件費として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(2,606世帯) 定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者数(2,463人)	令和7年3月	令和7年12月	62,774	対象世帯に対して、令和7年7月までに支給を開始する。
5	【臨時】もりまち応援券5発行事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民や町内事業者を支援するため、全町民向けに「もりまち応援券」を発行することで、物価高騰下における町民の生活を支援するとともに、地域経済を活性化することを目的とする。 ②③ ・消耗品費 50,000円 ・取扱店用ポスター印刷費 53,350円 ・封筒印刷費 28円×7,500枚+税=231,000円 ・チラシ 28円×7,400枚+税=227,920円 ・応援券印刷 13,300冊×96円+税=1,404,480円 ・発送費用 7,500通×476円+税=3,927,000円 ・取扱店募集に係る通信運搬費 200通×270円×2=108,000円 ・森町応援券5事業補助金 208,788,000円 ・(換金手数料 13,300人×15,000円×4.4%=8,778,000円 ・振込手数料、郵便代 510,000円 ・商品券分 15,000円×13,300人=199,500,000円) ④全町民(基準日R8.1.1)	令和7年12月	令和8年3月	214,790	使用率90%以上を目指す。
6	福祉灯油給付事業	①物価高騰に伴う原油価格高騰の影響を受ける低所得の高齢者世帯及び障がい者世帯、ひとり親世帯を対象に暖房費の一部を助成(令和7年度に限り助成を增量又は増額)し、経済的な負担の軽減を図り、福祉の向上に資することを目的とする。 ②③低所得者への灯油給付券発行・現金給付及び事務費 ・1,000世帯×124円×90ℓ×1.1=12,276,000円 ・事務費(消耗品費16,940円・郵送料198,000円)214,940円 ④ ・住民税非課税の70歳以上の者のみで構成される世帯及び身体障害者手帳の交付を受けている者で障害の級が1級及び2級の者が同居する世帯 ・療育手帳の交付を受けている者で障害の程度がAと判定されている者の属する世帯 ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者で障害の級が1級及び2級の者が同居する世帯 ・ひとり親世帯及び国及び道が定める疾患で特定医療受給者証等を所持するものが属する世帯	令和7年11月	令和8年3月	10,455	冬期間の燃料費の一部を助成することにより、低所得の高齢者世帯、障がい者世帯及びひとり親世帯1,000世帯に対し、経済的な負担の軽減を図り、原油価格高騰の家計に対する影響を抑えることを目標とする。
7	漁業用燃油支援事業	①物価高騰に伴う原油価格高騰の影響を受けている漁業者を対象に燃油費用の一部を助成し、操業への負担軽減を図り、安定した漁業経営を目的とする。 ②漁業経営に必要な漁業用燃油(軽油、ガソリン、A重油) ③基準期間において各漁業者の燃油使用実績数量にて按分 実績数量 按分率 金額 ・森漁協 1,060,000ℓ→40.15%×35,635千円≒14,300千円 ・砂原漁協 1,580,000ℓ→59.85%×35,635千円≒21,335千円 ④森漁業協同組合・砂原漁業協同組合の漁業者(組合員)	令和8年3月	令和8年3月	35,635	漁業者の負担軽減を図り、経営安定を目指す。